

取扱説明書 セミドライ

充電ダイヤコアビット

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品をより安全に効率よくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書
をお読みください。また、当取扱説明書は、製品を廃棄されるまで大切に保管してください。

ご使用に際して セミドライワックス(PAT.)は、充電ダイヤコアビット専用設計されたものです。
充電ダイヤコアビット(セミドライ)以外でのご使用は推奨しておりません。

特 長

- 特殊なワックスにより、水を使わず穴あけ可能。
※湿式での使用も可能。
- インパクトドライバーに最適化した「特殊ダイヤモンド製法」を採用。※スピーディで安定した寿命。
- 専用位置決めガイドで安定した穴あけ作業をサポート。
※位置決めガイドは、オプション(別売)。

仕 様

刃先径:5.0~35.0mm (有効長:15mm)
シャンク規格:6.35mm六角軸

用 途

被削材:タイル全般(磁器質、セッ器質、陶器質など)
石板、(ガラス)など
有効板厚:15mm(ふところ深さ:28mm)
電動機:バッテリー式電動工具(電気ドリル400W以下)
回転用、インパクト用に対応。
出 力:12~18V
回転数:2000~3000r.p.m.を推奨
穴明け条件:専用のワックスを利用のこと。
※別売りの位置決めガイドをご使用ください。
※作業には、保護メガネや皮手袋等の保護具を着用
してください。

ご 使 用 方 法

- ①穴あけ箇所に、マーキングをしてください。
- ②工具に損傷がないことを確認し、電動機に装着してください。
- ③ワックスをビット先端に塗布してください。
※缶の中にあるワックスに工具先端を差し込むようにしてください。

ワックス塗布



ワックス塗布イメージ



細径はコア内にもワックスを充填してください

- ④位置決めガイドのV溝を確認しながら、ガイドを被削材に押し当ててください。

位置決めガイド



- ⑤V溝ガイドに、ビット先端を差し込み、穴あけを開始してください。※工具を回転させながら、斜めに静かに切込んでください。
- ⑥被削材表面に、1~2mmの環状の溝が出来たら、一度、穴あけを止め、ガイドを外して、両手で電動機を固定しながら、穴あけをしてください。
※スリコギ動作を行なうと、穴あけ速度が速く、寿命も延びます。
※ビットを傾ける際、20度前後が目安です。
- ⑦穴あけ完了後、周囲に飛散した切粉やワックスを、濡れタオルかアルコール、ベンジンなどでふき取ってください。
- ⑧続けて穴あけする場合は、必ず、ワックスを塗布してください。

位置決めガイドで穴あけ



回転させながら斜めに切込む

注 意 事 項

【充電ダイアコアビット本体】

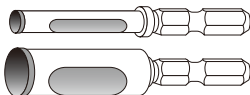
- 使用中、使用直後は、工具が非常に熱くなっていますので、絶対に素手で触れないようにしてください。
- 穴あけの際、工具先端を斜めにして、工具を回転させながら静かに被削材に当ててください。
(被削材に当ててから回転させると、刃先面がすぐに磨耗し、短寿命となります。)
- 必ず、付属のワックス、又は、水を用いて穴あけしてください。
- ワックスは、工具が熱くなると、穴周囲に飛散します。飛散物での焼けどや被削材表面の汚れに注意してください。(養生テープを用い、その上からの穴あけで汚れ付着を防げます。)
- 穿孔後、次の穴明けを行なう前に、「コアカス」が必ず刃先部から除去されていることを確認してください。
- 対象被削材以外の、下地も含めた穴あけは性能低下となるため、避けてください。

【セミドライワックス】

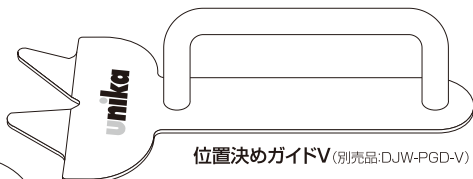
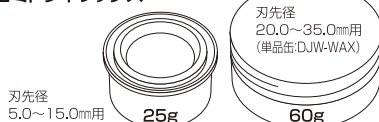
- 工具は、ワックスを塗布しないと、短寿命になります。必ず、ワックスを塗布してから使用してください。
- ワックスがあやまって、目や口に入った場合、直ちに、流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- ワックスは、高温状態で長時間保管されますと、成分分離を起こすことがあります。60℃以上にはならないようしっかりと蓋を閉めて、冷暗所に保管ください。
- ワックスは、必ず、1穴ずつ、工具刃先先端部に塗布してください。また、穴あけ時間が、連続20秒を超える場合、一度、穴あけを中断し、ワックスを塗布してください。ワックス切れを起こしたまま、使い続けると、寿命が低下します。
- ワックスが不足する場合は、別売品の単品缶をご使用ください。(DJW-WAX:60g)

シ ス テ ム 構 成

充電ダイアコアビット



セミドライワックス



位置決めガイドV (別売品:DJW-PGD-V)

！ 注 意

- ① 作業者以外は作業場の周囲に近づけないで下さい。
- ② 刃部は鋭利ですので、素手では触れないで下さい。
- ③ 使用後は注意深く手入れをして下さい。

！ 警 告

- ① 作業に適した服装で作業を行って下さい。特に切り屑等が目に入らないように、**保護メガネを着用**して下さい。
- ② 作業環境を整えてから行って下さい。
高所、可燃性物質のある所、暗所、雨中、湿地にての作業は足場確保、落下防止、引火防止、感電防止などの安全を確保してから行って下さい。
- ③ 使用前、製品に損傷がないかを点検し、損傷があるときには絶対に使用しないで下さい。
- ④ 機械に着脱する際は、始動スイッチが切れていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後、行って下さい。
- ⑤ 穿孔時の摩擦により製品本体、切り屑、穿孔面は高温になっております。絶対に素手で触れないで下さい。

告

- ⑥ 改造は絶対にしないで下さい。
- ⑦ 回転中の回転部分、特に刃先には手を触れないで下さい。
- ⑧ 使用中に異常を感じたときは、使用を中止し、製品・機械を点検して下さい。
- ⑨ 穿孔時に発生する煙は、直接吸い込まないで下さい。
- ⑩ 密閉された屋内では使用せず、必ず換気して下さい。
- ⑪ ワックスは用途以外の利用はお止め下さい。飲用不可。
- ⑫ 記載用途以外の使用は、メーカーに必ずお問い合わせ下さい。
- ⑬ 使用する機械の取扱説明書をよくお読みになった上でご使用下さい。

製品の品質に関しましては万全の体制で取り組んでおります。万一、欠陥・不良等の場合には、お手数ですが、製品と当取扱説明書を添えてご購入店にお持ち下さるか、弊社本社宛に発送してください。また、本製品は改良のため、仕様および形状を予告なく変更することがあります。ご了承ください。